

機械器具 62 歯科用切削器
管理医療機器 歯科用エアスケーラ 70704000
S 5 0 ソニックブラシセット

****【禁忌・禁止】**

＜使用方法＞

- ・併用する歯科用エアスケーラの適正エア圧（パワーレベル 2）を超えて使用しないこと。[破損によるけがのおそれ]
 - ・曲がり、変形、錆、欠け、折れ、傷、摩耗、腐食などが生じた場合は使用しないこと。[破損によるけが及び誤飲のおそれ]
 - * ・注水なしで使用しないこと。[発熱によるやけどのおそれ]
- ＜併用医療機器＞
- ・製造販売業者の指定する歯科用エアスケーラ以外に装着して使用しないこと。[破損によるけがのおそれ]

****【形状・構造及び原理等】**

1) 構造

ブラシホルダー
S 5 0



コンカルブラシ (小)
S 5 0-C 1



フラットブラシ (小)
S 5 0-F 1



コンカルブラシ (大)
S 5 0-C 2



フラットブラシ (大)
S 5 0-F 2



2) 主な原材料

ステンレス鋼、ナイロン

3) 原理

歯科用ユニットからの圧縮空気及び水が歯科用エアスケーラ本体へ送られ、その圧縮空気により歯科用エアスケーラ本体の先端に取り付けた本品が振動する。また、送られた水が本品より噴射する。

****【使用目的又は効果】**

歯科用ユニット又は独立の制御装置から供給された圧縮空気によって振動を発生させ、歯垢の除去、歯面や補綴修復物等の洗浄及び清掃を行うこと。

****【使用方法等】**

1) 使用前準備

- ① 本品は未滅菌品のため、初回使用前に必ず【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い、洗浄及び滅菌を行う。
- ② 本品のブラシホルダーを併用する歯科用エアスケーラ本体の先端に接続する。
- ③ 使用に応じて本品のブラシを選択し、ブラシホルダーへ取り付け、ブラシ及びブラシホルダーが確実に固定されているか確認をする。

2) 使用方法

歯科用ユニットから歯科用エアスケーラ本体へ圧縮空気を導入することにより、本品のブラシを振動させ歯垢除去を行う。

3) 使用後

各患者の治療後、【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い、洗浄及び滅菌を行う。

****【使用方法等に関する使用上の注意】**

- ・患者の安全を第一に考え、使用には十分に注意を払うこと。
- ・ブラシホルダー及びブラシを着脱する際には必ず振動が停止していることを確認してから行うこと。
- ・取扱説明書に記載の無い分解、改造は絶対に行わないこと。
- ・使用前に患者の口腔外で空振動させ、振動、音、温度（発熱）等の異常がないことを確認すること。
- ・振動中、ブラシに長い時間触れたりつまんだりしないこと。
- ・治療部位に、無理な力を加えて使用しないこと。
- ・ブラシホルダーは、1 度でも落としたり強い衝撃を与えた場合は、折れたり、ひびが入る可能性があるため、新しいものと交換すること。
- ・ブラシは消耗品であるため、最大 1 0 回の使用回数を超えないように、新しいブラシと交換すること。また、ブラシホルダーを過度に使用された場合も破折するおそれがあり、過度に使用せずに新しいブラシホルダーと交換すること。
- ・使用状況によってはブラシホルダーが破折するおそれがあるため、ラバーダムシートを防湿下にて使用すること。
- ・使用しない時はブラシをブラシホルダーから取り外すこと。
また、ブラシホルダーは歯科用エアスケーラから取り外すか、チップカバー（L）を取り付けること。

****【使用上の注意】**

1) 重要な基本的注意

酸化電位水（強酸性水、超酸性水）、強酸、強アルカリ性の薬剤、塩素含有の溶液、ベンジン、シンナー等の溶剤で洗浄、浸漬、拭き取りをしないこと。

2) その他の注意

- ・ブラシホルダー及び歯科用エアスケーラの接続部はいつもきれいにすること。
- ・落下させるなど強い衝撃を与えないこと。

****【保管方法及び有効期間等】**

1) 保管方法

- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

2) 耐用期間

使用回数：ブラシ・・・最大 1 0 回
（オートクレーブ滅菌：最大 1 0 回）

****【保守・点検に係る事項】**

本品の保守点検の管理責任は、使用者側にあります。本品を安全にご使用いただくため、定期的な点検の実施をお願いします。
詳細については取扱説明書を参照すること。

・清掃・洗浄・滅菌

患者の治療終了ごとに、ブラシホルダーの表面及び歯科用エアスケーラとの接続部を、アルコールを含ませた綿等で清掃する。ブラシは、流水下で洗い流し、軽く水気を拭く。
ブラシホルダー、ブラシをそれぞれオートクレーブ用パウチに入れて 1 3 5℃までのオートクレーブ滅菌を行う。

＜推奨する滅菌条件＞

オートクレーブ（高圧蒸気滅菌）

温度	時間
1 2 1℃	2 0 分間
1 3 2℃	1 5 分間

- ・洗浄に関する注意
 - 汚れがひどい場合は、超音波洗浄を推奨する。
- ・滅菌に関する注意
 - 滅菌前にブラシホルダーよりブラシを取り外すこと。
 - 乾燥工程において、135℃以上に上昇してしまうような場合は乾燥工程を省くこと。

※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社ナカニシ

ナカニシお客様相談窓口

 0120-7242-56

受付時間 9:00～17:00（土日・祝祭日を除く）

TEL：0289-64-3380（代表）

FAX：0289-62-5636